

令和5年10月13日

タイケン学園全教職員及び関係各位

第10回学術大会

大会長	柴岡 信一郎
学術委員会委員長	大津 一義
実行委員長	菌部 正人

日本健康・スポーツ教育学会第10回学術大会の  
ご案内と申し込みのお願い（第1報）

本学会は、2014年12月に発足して以来、「健康・スポーツ・教育の連携による幼少年期からの生きがい創り」を統一テーマとして、第10回目の学術大会を迎え、生きがい創りには10年間の実績を有しています。昨年は、SDGsへのグローバル化やIT化、コロナ禍などの社会情勢を踏まえて、メインテーマを「新しい時代(Society5.0)に求められる生きがい・ウェルビーイングの創出」とし、ウェルビーイングを加味しました。

これを踏まえて、第10回学術大会では、生きがい・ウェルビーイングの実現化に向けて一歩でも推進すべく具体的実践的な取り組みについて考究し情報交流をしようと、「生きがい・ウェルビーイング向上への取り組み」をメインテーマとしました。この裏付け、後押しになったのは、令和5年3月の中央教育審議会の答申「次期教育計画進行基本計画について」であり、第4期(2018-2022)の教育改革の計画コンセプトとして、「日本社会に根差したウェルビーイングの向上」が掲げられからです。

この開催趣旨をご理解頂き、シンポジウム、ワークショップ、一般口頭発表への積極的ご支援、ご協力をお願い申し上げます。一般口頭発表では、日々の実践報告等も歓迎します。

「開催の案内」の詳細につきましては下記の1をご覧ください。

また、下記の2「申し込みの手続きと締め切り日」に記しました3つの申し込みをお願いします。それぞれの締め切り日が異なりますので、メモするなど確認できるようにして、順次、遅滞しないようお申し込みください。

申し込み締め切り日は、参加の有無については11月13日(月)、演題申し込みについては11月13日(月)、講演集原稿については令和6年1月15日(月)です。

尚、締め切りが近くなりましたら、ホームページ上でも通知いたしますので、ご確認ください。

## 記

### 1. 開催の案内

- 1) 期日 令和6年2月25日(日)  
13時(受付は12時より)～17時35分
  - 2) 開催方法 対面 (困難な方はZoom)
  - 3) 会場 学校法人タイケン科学学園 日本ウェルネスAI・IT・保育専門学校  
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1丁目52-4  
TEL. 03-3219-3271 FAX. 03-3293-3782  
E-mail: info@wellness-hoiku.jp フリーダイヤル 0120-995-408
- アクセス ●都営三田線、都営新宿線、東京メトロ半蔵門線「神保町」駅(A5出口)  
徒歩2分
- JR総武線「水道橋」駅(東口)徒歩5分
  - JR中央線、総武線「御茶ノ水」駅(御茶ノ水橋口)徒歩10分
  - 東京メトロ丸ノ内線「御茶ノ水」駅(2出口)徒歩12分
  - 東京メトロ千代田線「新御茶ノ水」駅(B5出口)徒歩10分
- 4) 統一テーマ 「健康・スポーツ・教育の連携による幼少年期からの生きがい創り」
  - 5) メインテーマ 「生きがい・ウェルビーイング向上への取り組み」
  - 6) 主催 一般社団法人 日本健康・スポーツ教育学会
  - 7) 共催 日本ウェルネススポーツ大学、公益財団法人日本幼少年体育協会
  - 8) 大会長 柴岡 信一郎(日本ウェルネススポーツ大学 副学長、  
一般社団法人 日本健康・スポーツ教育学会 副理事長)
  - 9) 学術大会事務局

住所：〒179-0071 東京都練馬区旭町3-23-22  
日本ウェルネススポーツ大学東京 内  
事務局長：鳥居 哲夫、スタッフ：本間一輝  
E-mail：[info@jhse.jp](mailto:info@jhse.jp)、  
TEL：03-3938-2372(代表)、FAX：03-3938-9435  
学会公式HP：<http://www.jhse.jp/>

### 10) プログラム(案)

- (1) 理事長挨拶；柴岡 三千夫
- (2) 大会長講演；柴岡 信一郎「グローバル化・IT化社会への対応ー学修者本位の授業展開ー」(仮)
- (3) 特別講演；田中 雅文(日本女子大学名誉教授)「生涯学習の視点からのウェルビーイングへの取り組みーESDに着目してー」(仮)
- (4) シンポジウムあるいはワークショップ(4題、各40分)
- (5) 一般口頭発表(16演題、各発表10分+質疑応答5分、計15分)

## 2. 申し込みの手続きと締め切り日

### 1) 参加の有無とその申し込み締め切り

参加の有無を次の URL をクリックし、Google Forms の申し込み票に 10 月 26 日 (木) までにご入力およびご送信をお願いします。

○参加申し込み票 URL : <https://forms.gle/7iHr4d2df44NrQqU8>

但し、この Google Forms に慣れていない方は、次の申し込み票を使用して、必要事項を記入しコピーして、E-mail ([info@jhse.jp](mailto:info@jhse.jp)) に貼り付けて送信ください。

#### 第 10 回 学術大会 参加申し込み票

- ・申し込み日： 年 月 日
- ・氏名
- ・所属
- ・メールアドレス
- ・電話番号 (携帯)
- ・参加の有無 (いずれかに○)
  - ① 対面にて参加する。
  - ② Zoom にて参加する。
  - ③ 参加しない。
  - ④ その他 (ご意見：

### 2) 演題申し込みとその提出締め切り

特別講演、シンポジウムあるいはワークショップ、一般口頭発表は、次の講演申し込み票の URL をクリックし Google Forms に必要事項をご入力し、11 月 13 日 (月) までに、ご送信願います。提出の際は、ファイル名に筆頭発表者の氏名を入れてください。

○講演申し込み票 URL : <https://forms.gle/kRniHCYmfUB982Gr6>

但し、この Google Forms に慣れていない方は、次の申し込み票を使用して、必要事項を記入しコピーして、E-mail ([info@jhse.jp](mailto:info@jhse.jp)) に貼り付けて送信ください。

#### 第10回学術大会 演題申し込み票

申し込み日： 年 月 日

氏名： \_\_\_\_\_

- 1) 登壇内容 ※いずれかに○を  
特別講演、 シンポジウム、 ワークショップ、 一般口頭発表

- 2) 発表形式      ※できるだけ対面、どうしても無理な場合はZoomに○を  
対面                  Zoom
- 3) 大会当日のパワーポイント利用      ※いずれかに○  
使用する                  使用しない
- 4) 氏名(フリガナ、所属、職名)  
※筆頭発表者には○を、共同発表者は、全員の氏名をご記入ください。
- 5) 連絡先：                  1. 自宅                  2. 勤務先                  ※いずれかに○を  
住所：〒
- TEL：                                  携帯：  
FAX：  
E-mail：                                  ※明確に記して下さい。
- 6) 演題名：  
※仮の場合は(仮)とし、講演集原稿提出時には正式演題名にして下さい。
- キーワード3つ：  
①  
②  
③

### 3) 講演集原稿と提出締め切り

令和6年1月15日(月) 必着でお願いします。

送信先：学術大会事務局 事務局長：鳥居 哲夫

スタッフ：本間一輝

E-mail：[info@jhse.jp](mailto:info@jhse.jp)

※以下に講演集用原稿作成要領を添付しましたので、早めにご準備下さい。

#### ★学術大会講演集の原稿の執筆要領

※主として一般口演、

大会長講演、特別講演・シンポジウム・ワークショップはこれに準じて下さい。

(1) 一般口演の1演題発表時間は10分、質疑応答5分、計15分とします。

(2) 講演集原稿の フォントは、表題 MSP ゴシック体(14ポイント)、発表者(共同研究者)、キーワード3つは MSP 明朝体(12ポイント)、研究内容は MSP 明朝体(11ポイント)で作成して下さい。(下図参照) ※マイクロソフトワード(Windows、Mac)で作成して下さい。

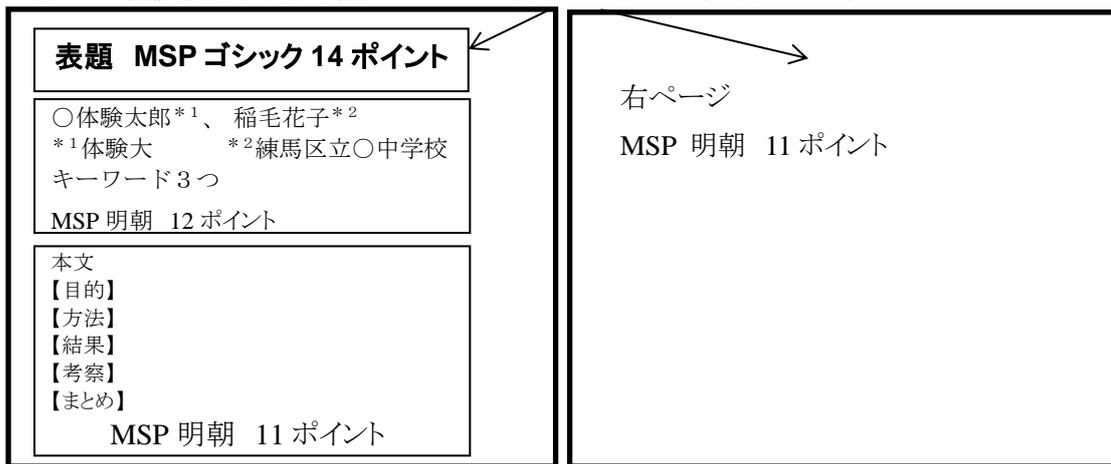
#### ★講演集原稿作成上の留意点(重要)

●原稿は必ず上記2頁にまとめてください。一般口演10分で2項を基準にして、特別講演などは、例えば、40分であれば8項にしてください。

提出された原稿はそのまま講演集に掲載します。事務局では一切訂正・加筆を行いません。  
図表のレイアウトも含め、完全な原稿として提出してください。

- 1 ページの文字数と行数、余白等の書式は変更しないでください。
- テキスト(文章)のフォントを厳守し、図表を挿入した場合のフォントの大きさは、バランスを考慮し任意設定してください。 ●英数字は全て半角を使用してください。
- 筆頭発表者名の左に○を、その次に共同研究者名を明記下さい。発表者全員の所属は、右上付文字で\*1を使い、発表者氏名と対応させて記入ください。
- 【目的】【方法】【結果】【考察】【まとめ】までは【 】で括ってください。また、各項目構成は発表内容に準じ発表者の判断で、【結果および考察】【結論】等に変更してもかまいません。

図 A4 判横書き(用紙は縦)2 ページ (余白は上下左右とも 30mm)



- プロフィール作成:大会長講演、特別講演に限り、経歴、専門、著書を簡潔にお願いします
- パワーポイントの作成
  - ・バージョン;Window 用「Power Point 2010」もしくは Mac 用「Power Point 2010」
  - ・スライド枚数;原則として 10 枚前後でお願いします。
  - ・ファイル名には必ず発表者名を入れて下さい。
  - ・発表用データは USB メモリにて発表会場受付にご提出ください。